

CO-OP きらきらステップ



ステップアップ!

きらきらステップは、乳幼児（5か月～3歳頃）までのお子さんのママとパパの声に応じて誕生した離乳食（for baby）と幼児食（for kids）のシリーズです。子育てをしている組合員モニターの意見を商品開発に役立て、便利な小分けトレイやアレンジしやすい素材型を取り揃えています。アレルギーや食塩相当量のわかりやすい表示や国産素材を使用するなど安全面も配慮されています。

CO-OP きらきらキッズ



きらきらキッズは、3～6歳頃のお子さんの楽しい食生活や食シーンに対応したシリーズです。3～6歳のお子さんを持つ組合員さんにグループインタビューを行い、食に関する想いや悩みを聞き商品の試作時にも組合員の声を取り入れ商品づくりに活かしてつくっています。

子どもがうれしい、私もうれしい、
“家族”がうれしい

デビューから5周年を迎える

“きらきらステップ”
“きらきらキッズ”

“きらきら”シリーズって？
コープ商品には、離乳食を始めた乳幼児とそのママとパパに向けて開発し今年誕生から5周年を迎えるきらきらステップと歯が生えそろった3～6歳のお子さんに食べる楽しさを知ってもらうきらきらキッズがあります。

開発で大事にしたこと・
していること
神津・市販されている離乳食は簡便で持ち運びやすい物が多く、開発開始当初、きらきらステップが主とする冷凍の離乳食を作っている大手メーカーはありませんでした。そのため前例がないことをするリスクもありましたが、生協としての生活にお役立ちしていくという考えからチャレンジしました。離乳食は、現在ではSNSで情報をみたり、オンラインで相談できたりするので



左上：日本生協連神津（こうづ）さん 右上：コープあおもり広報担当村上（むらかみ）さん
下：日本生協連原田（はらだ）さん

が、悩みを直接相談するところがなく、いつ始めればいいのか、どうやって作ればいいのかなど困っている人もいることから、きらきらステップは、1回の目安量や作り方などの目安をパッケージに記載しています。子どもの成長状態やアレルギー対応など、子育てについての考え方は時代で移り変わる難しい面もありますが、離乳食の期間は必ず終わりが来るため、常に新しくご利用する組合員さんが満足できるように商品づくりをしています。

商品には、どのような想いを込めていますか？
神津：子どもが離乳食を食べていた時期のことを思いながら、その当時に思った疑問を解決できているかどうか考えています。共感してもらえるかどうかは、専門家の方や子育て中の組合員のみならず、聞きながら商品開発しています。食塩不使用のうどんは、当時困ったことをもとに実現することができ、利用する方に共感してもらっています。



▲冷凍うどんは便利ですが、通常品は硬く、食塩も含まれることから“やわらかいミニうどん”を開発。九州産小麦を使用し、月齢に応じて長さ、やわらかさの調整がしやすく、1個当たり80gと利用しやすい大きさです。

原田：商品を通じて、生活を変えていく取り組みはコープならではの取り組みです。商品一つを通じて、偏食のお子さんの暮らしを変える、アレルギーをお持ちのお子さんの食卓を変えるといった、全体的な生活の部分に直結していくような商品づくりをしています。

くりを、神津さんのように、育児の経験をもとに、全国のお父さんお母さんの子育てをより良いものにするという原点を大事にしていきたいと思っています。

コープあおもりの
組合員の皆様へ

神津：きらきらステップは、組合員のみならず子育てに役立ててもらっているシリーズです。今年で5周年を迎え、現在記念企画を計画しており、これからもっと組合員のみならずと関わっていただけたらと思います。組合員さんにご利用いただけて成長しているシリーズなので、今後もお子さんと一緒に成長していきたいから、コープ商品も一緒に育てていただければと思っています。地方では、相談できる友達、同じような月齢の子たちがなかなかいないかったりして、孤立化しているという声を地域の生協から聞いています。商品を通じて繋がるきっかけになればうれしいなと思っています。

▲きらきらキッズ
商品情報ページ▲きらきらステップ
商品情報ページ

日本生協連ホームページで商品ラインナップや商品を使ったレシピを公開しています。また、クックパッドにもレシピが公開されていますので、ぜひご覧になってみてください。

